

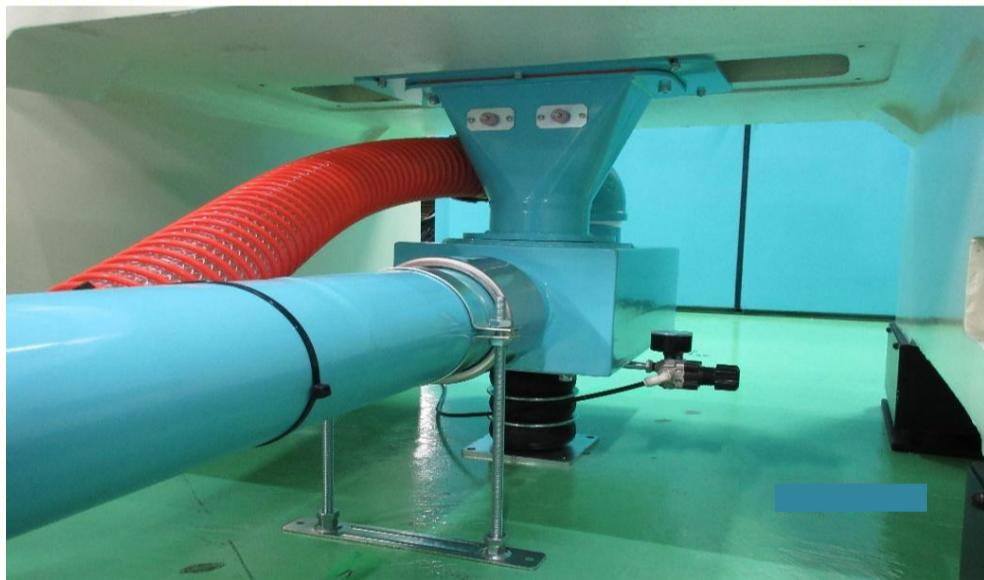
# アスクロン シュータ システム ASCLONE SHOOTER SYSTEM

プレスで打ち抜く際に発生するスクラップを、自動的に所定の場所まで**空気搬送**する省力化装置です。

導入前



導入後



スクラップシュート用



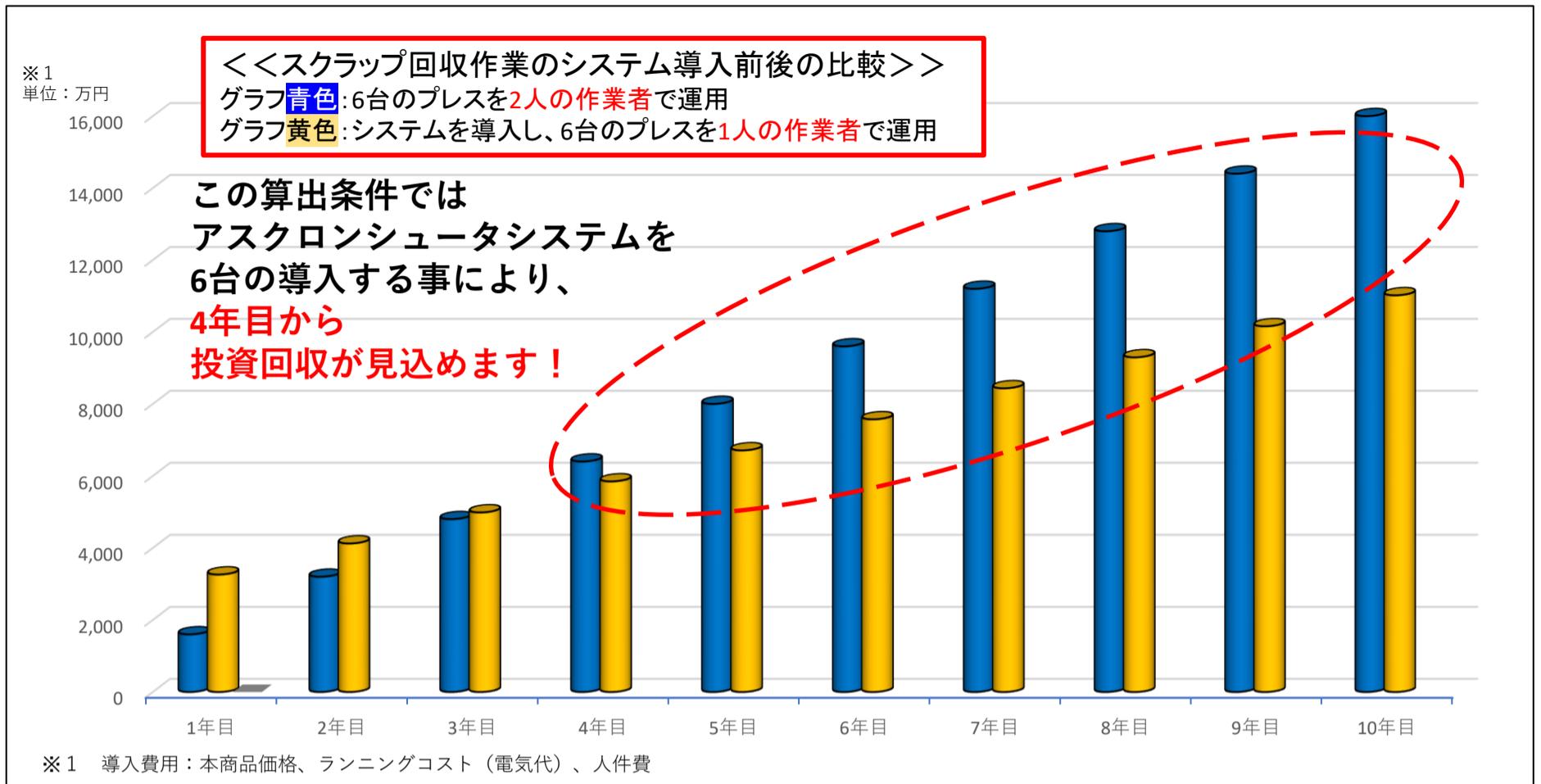
@ 複数台導入によるトータルコスト削減 シミュレーション致します @

## ● メリット

- ・ 回収容器の交換・清掃など人力による回収作業が解消され **オペレータへの負担が低減**できます。
- ・ スクラップ回収に関わる時間を **大幅に短縮**でき、**生産量増加・売上UP**に貢献できます。
- ・ スクラップの飛散が無く **クリーンな作業環境**を実現します。
- ・ 高吸引シュータを使用する事で **カス上がり低減**が図れます。  
(金型、スクラップ寸法など諸条件による)。
- ・ 新たに開発したシステム及び高効率シュータで、従来と比べ **大幅な省エネ対策**を実現しました。

# アスクロン シュータ システム導入効果

## ① 複数台運用 費用対効果



諸条件： 1日実働14時間、月間22日の稼働時間で算出  
 上記条件での算出では、4年目以降で投資回収が見込めます。

## ② 作業効率UP 費用対効果

	導入前	導入後(空気搬送)
スクラップ回収方法	スクラップBOXで受け、 人力で回収	任意の場所へ 空気搬送
交換頻度	2コイル/1回 (100コイルでは50回の交換)	16コイル/1回 (100コイルでは約7回の交換)
交換作業時間	10分	3分
スクラップ処理にかかる 作業時間	500分/月	20分/月
作業員の肉体的負担	多い (手作業での重労働)	少ない
プレス周辺的环境	スクラップ飛散有り	ホッパーで塞ぐ為、 飛散ほぼ無し
床面	油の飛散有り	油の飛散無し

上記実例では月当たり480分(8時間) 年間96時間の生産時間創出につながる。  
 生産効率は 2.5%UP になるので、生産量増加・売上UPに貢献できる。